

山崎樂堂

やまざき たかどう

建築家

建築評論家

俳人

明治十八年一月十九日

和歌山縣生れ、明治十九年十月二十九日歿（六五―九四）。本名静太郎。

東京帝國大學工科大学建築學科卒。梅若能樂堂、細川家能舞臺等

を設計。法政大學教授。俳句は高渚虚子に師事。

著書「子規句集講義」

内藤鳴雪

（高渚虚子等論講）合著・青峯筆記、大正五年

八月十日俳書堂）

「謡と能のわげんち」

（合著・能樂放談會）

坂元 神田

雪馬

編、大正七年四月二十日磯部田湯堂）

中西鶴

論講好色一代女

（合著

・二田村倉魚編、巻の一・昭和二年七月十五日、巻の二・九月十二日

春湯堂）等。